

2024年11月11日

株式会社 NTT Sports X
NTTアノードエナジー株式会社

ジャパンラグビーリーグワン「浦安 D-Rocks」クラブハウス等にオフサイト PPA を導入

いつも浦安 D-Rocks へのあたたかいご声援誠にありがとうございます。

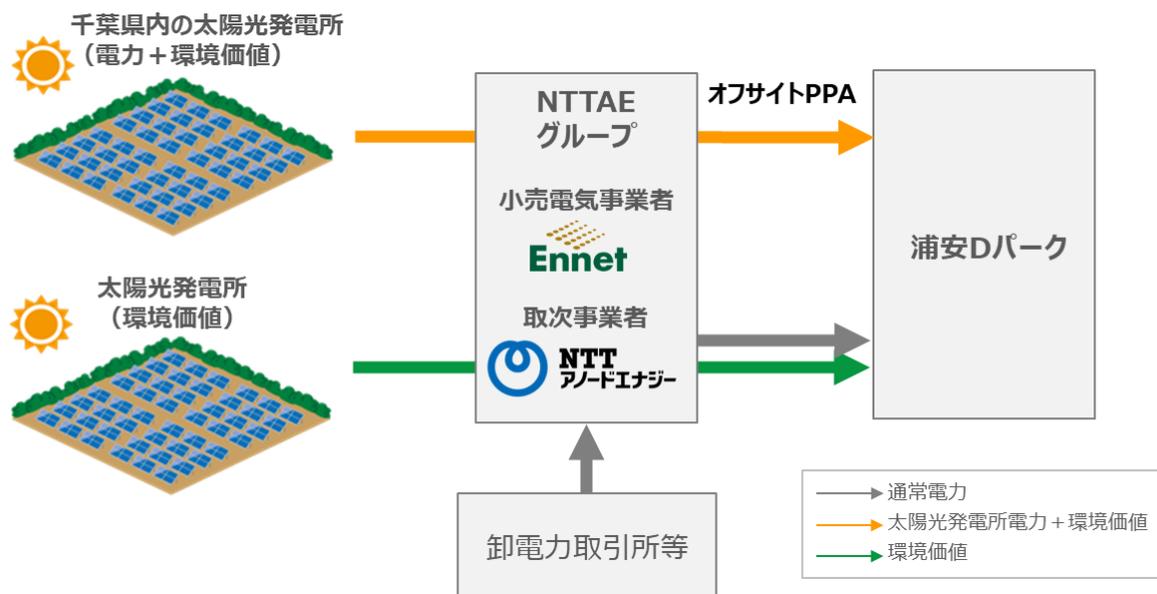
この度、浦安 D-Rocks は、浦安 D パーク^{※1}（クラブハウス、練習場等）において、NTTアノードエナジー株式会社（代表取締役社長：岸本 照之 本社：東京都港区 以下、NTTアノードエナジー）と連携し、オフサイト型コーポレート PPA^{※2}（以下、オフサイト PPA）の仕組みを活用することで、太陽光発電所の再生可能エネルギー由来の電力（以下、再エネ）を、2025年1月24日より利用開始します。

浦安 D パークにおける NTTアノードエナジーから提供^{※3}する再エネの総電力量は、年間約 10 万 kWh^{※4}となる見込みで、オフサイト PPA による太陽光発電の電力および NTTアノードエナジー所有する発電所もしくは、NTTアノードエナジーが出資する会社が所有する発電所の非化石証書^{※5}を活用することで、実質的に 100%再エネの利用となります。これにより、温室効果ガス（以下、GHG）排出量の削減効果（非化石証書含む）は、年間 174 トンになる見込みです。また、オフサイト PPA による太陽光発電は千葉県内にある太陽光発電所から浦安 D パークへ電力を供給することにより、エネルギーの地産地消にも貢献します。

ジャパンラグビーリーグワンに所属する「浦安 D-Rocks」は、チームのサステナビリティ宣言^{※6}の気候変動対策において、チーム運営に関わる GHG 排出量を 2030 年までに実質ゼロとする「カーボンニュートラル」をめざしています。浦安 D-Rocks は、サステナビリティ宣言での気候変動対策、循環経済、自然環境保護の取り組みを通じて、今後も社会との共創で持続可能な世界の実現に貢献していきます。



利用イメージ



※1 浦安 D パーク

施設内容：クラブハウス、練習場

住所：千葉県浦安市高洲8丁目2-1

※2 オフサイト型コーポレートPPA

コーポレート PPA（電力購入契約：Power Purchase Agreement）とは、需要家が発電事業者から再生可能エネルギーの電力を長期に購入する契約です。オフサイト PPA はオフサイト型コーポレート PPA の略で、遠隔地の発電設備から送配電網を介して需要家（本件のケースでは「浦安 D-Rocks」のクラブハウス）へ送電するモデルです。

※3 NTT アノードエナジーから提供

本電力供給は、NTT アノードエナジーグループの株式会社エネット（小売電気事業者登録番号：A0009）が行い、NTT アノードエナジーは取次店としてサービスを提供します。

※4 供給する総電力量

浦安 D パークにおける 2022 年 12 月 3 日～2023 年 12 月 2 日の電力使用量実績をベースとした想定値です。

※5 非化石証書

非化石証書とは、非化石価値（高度化法の非化石電源比率算定時に計上できる価値）、ゼロエミ価値（温対法上の CO₂ 排出係数が 0kg-CO₂/kWh である価値）及び環境表示価値（小売電気事業者が需要家に対して付加価値を表示・主張することができる価値）を有する証書です。再生可能エネルギー電源の電力および卸電力取引所等の電力と非化石証書を組み合わせて調達することにより、実質的に 100%再生可能エネルギーを実現します。

具体的には、太陽光発電所はオフサイト PPA を活用し対象ビルに供給され、太陽光発電所の電力で不足する分は、補給電力として卸電力取引所等の電力を供給します。なお、太陽光発電所の電力および卸電力取引所等の電力については非化石証書（再エネ指定）を付与します。

※6 2023 年 12 月 4 日報道発表「サステナビリティ宣言について」

(https://urayasu-d-rocks.com/news/csr/index_1170.html)

本リリースは、NTT グループが展開する GX ソリューションブランド「NTT G×Inno（エヌティティ ジーノ）」※の取り組みの 1 つです。



URL: <https://group.ntt.jp/group/nttgxinno/>

※「NTT G×Inno」は、日本電信電話株式会社の商標です。

「NTT GX (Green Transformation) × Innovation」の略称であり、NTT グループが社会へのソリューション提供を通じて GX 分野で Innovation(変革)をおこし、2050 年カーボンニュートラルの実現に貢献していく取り組みです。

以 上